東京薬科大学新聞
東薬新聞
発行所
東京薬科大学
学生・新聞
八王子市堀之内
1432－1
☎0426(76)5111
号外

7/7 交通安全講習会

住民の批難、高まる!!

近年東薬生の交通事故は著しく増加しており、大学付近でも負傷事故をおこしている。これは、自動車、バイク通学生の増加に伴ったものであるがとにかくナーの悪い運転のマくこと、地域住民の間ではあり、先日も大学側に南陽台自治会から抗議の文書が出ている。内容は自動車通学の禁止、通学路へ児童への通行禁止、居住者専用道路の通行禁止などを要求するもので、学生に十分に注意を呼びかけまた規制をする。との二ことで了解をとったそうである。また八王子警署からも路上駐車や居住者専用道路の通行などの点で厳しい注意が大学に出ている。現に警察が正門付近から南陽台にかけての路上駐車を取り締りに来たそうで大学側がなんとか謝罪してみのがしてもらったにもかかわらず駐車していた本人は、反省の様子がなかったとの二とで、大学側の怨りも当然である。また逆に原付の人が車にはねられて骨折するなど、被害者も多数でているようである。今後も自動車、バイク通学者は増加すると思われる。それに伴って当然事故の増加が予想される。

居住者専用道路通行禁止!

問題とされているのは、"おがわ"の前の道と、南陽台から野猿街道に出る道路で、居住者以外の立ち入りを禁止されている。これは、前々から問題にされておら、昨年度の学生便覧にも載っており、6月3日にも学生部長からの文書が掲示されている。

両道とも道幅が大変狭く、また後者は児童の通学路になっており、時間によって小学生がたくさんいて非常に危険である。特に昨年、子どもの重傷事故をおこしているので、住民もかなりきびしい見かたをしている。なお、近日中に標識が立つそうである。また、確実な情報ではないが、あまりのひどさに、南陽台からの大学にかけての坂を30%道路にするという話もでているそうである。先に述べたように、事故のおこりやすい立地条件にあることだし、今まで相当の迷惑をかけているので、その辺の学生の自覚が必要である。管理の堪忍袋の緒が切れるのも時間の問題と思われるので十分に注意してほしい。

住宅地の近くという立地条件も加害者となりやすい環境といえよう。このような現状であるから我々学生は、運転には細心の注意が必要である。今一度自分の運転を見なおす意味で七日の講習会には積極的に参加すべきである。大学側は講習受講者には来年の駐車場の獲得の際に優先権を与えると言明している。未受講者には駐車場の獲得が難しくなることが予想されるので、自動車通学予定者は確実に受けるべきだろう。

- 日時……七月七日 午後三時半
- 場所……B-13

※なお、講習受講者は、受講者カードに印を押してもらえることです。

キャッシュサービス設置予定

富士銀行のキャッシュサービスが本学に設置されることになった。大学構内に現金自動出納設備を設ける計画は年間に二つだけだそうだ。設置場所は一時、B-13ホールへと学生の念願がかなって部室棟正面入口にジュースの自動販売機が設置された。取り付けられた機械は、おなじみピーピル、ちょっとリッチなポットのレギュラーコーヒー、そしてコールドカップジュース、の三種。機種選定の段階では、炭酸飲料を強い要望があったのだが、カンの寸法付近に設置予定とのことだ。実際に設置される時期は、大蔵省からの許可が下りたのが六月なので今月中になる。昨今、市中銀行のオンライン化が進んでいるから、五十円の手数料で大抵の銀行預金の出納が可能になる。これを機に学生の経済生活に変化が起こるかもしれない。今後に判断を論じるにしても、いくらか便利になることは確実だ。

自販機設置

の案が有力だったが、しかし、受験者用のパンフレットに富士銀行の行名が出ることになり、美観を損ねるなどの事情により、コミュニティープラザ付近に設置予定とのことだ。実際に設置される時期は、大蔵省からの許可が下りたのが六月なので今月中になる。昨今、市中銀行のオンライン化が進んでいるから、五十円の手数料で大抵の銀行預金の出納が可能になる。これを機に学生の経済生活に変化が起こるかもしれない。今後に判断を論じるにしても、いくらか便利になることは確実だ。

学生の念願がかなって部室棟正面入口にジュースの自動販売機が設置された。取り付けられた機械は、おなじみピーピル、ちょっとリッチなポットのレギュラーコーヒー、そしてコールドカップジュース、の三種。機種選定の段階では、炭酸飲料を強い要望があったのだが、カンの寸法付近に設置予定とのことだ。実際に設置される時期は、大蔵省からの許可が下りたのが六月なので今月中になる。昨今、市中銀行のオンライン化が進んでいるから、五十円の手数料で大抵の銀行預金の出納が可能になる。これを機に学生の経済生活に変化が起こるかもしれない。今後に判断を論じるにしても、いくらか便利になることは確実だ。

自販機設置

学生の念願がかなって部室棟正面入口にジュースの自動販売機が設置された。取り付けられた機械は、おなじみピーピル、ちょっとリッチなポットのレギュラーコーヒー、そしてコールドカップジュース、の三種。機種選定の段階では、炭酸飲料を強い要望があったのだが、カンの寸法付近に設置予定とのことだ。実際に設置される時期は、大蔵省からの許可が下りたのが六月なので今月中になる。昨今、市中銀行のオンライン化が進んでいるから、五十円の手数料で大抵の銀行預金の出納が可能になる。これを機に学生の経済生活に変化が起こるかもしれない。今後に判断を論じるにしても、いくらか便利になることは確実だ。